

「超高速ネットワークを利用したアジア遠隔医療プロジェクト」TEMDEC (Telemedicine Development Center of Asia)活動報告:第9巻

清水, 周次
九州大学病院

中島, 直樹
九州大学病院

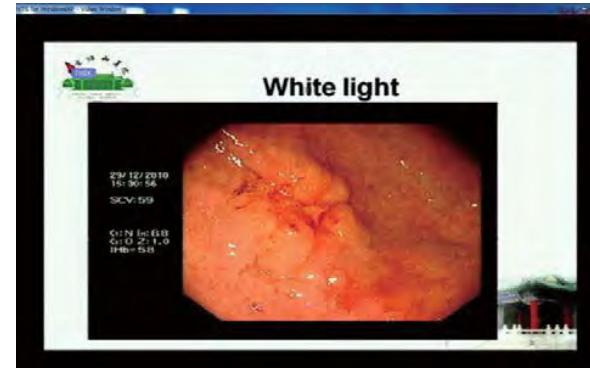
<https://doi.org/10.15017/26852>

出版情報：「超高速ネットワークを利用したアジア遠隔医療プロジェクト」 TEMDEC活動報告. 9, 2013-03. TEMDEC事務局
バージョン：
権利関係：

2) 写真レポート

#308 第6回 北京協和大学との早期胃がんカンファレンス

2012.4.11.

<p>【イベント名】 第6回 北京協和大学との早期胃がんカンファレンス</p>	<p>【概要】 第6回目の日中早期胃癌テレカンファレンスが開催された。接続の準備にも慣れ、会もスムーズに運ぶようになってきた。これまでのプログラムと同様に、北京と上海からの症例提示を中心として、福岡からは主に内視鏡所見について、東京からは主に病理所見についてのコメントがなされ、4地点間での活発な討議が行われた。</p>
	
<p>接続された4地点の様子がモニターに映る。</p>	<p>北京協和医科大学病院に集まった参加者たち。</p>
<p>撮影場所：九州大学病院</p>	<p>撮影場所：北京協和医科大学病院</p>
	
<p>九大病院に集まったDr. 八尾建史（左から2人目）ら。</p>	<p>東京会場から病理の解説を行うDr. 八尾隆史。</p>
<p>撮影場所：九州大学病院</p>	<p>撮影場所：APAN-JP 東京会場</p>
	
<p>プレゼンテーションされた内視鏡画像。</p>	<p>上海復旦大学中山病院から参加した医師たち。</p>
<p>撮影場所：九州大学病院</p>	<p>撮影場所：上海復旦大学中山病院</p>

#309 第 21 回関東腹腔鏡下胃切除研究会

2012.4.21.

【イベント名】 第 21 回関東腹腔鏡下胃切除研究会	【概要】 関東LADGへの接続は今回で 4 回目となった。東京医科歯科大学の新しいホールへ移動してからは 2 回目である。昨年経験された細かな問題点も解決され、スムーズな配信となつた。今回東北大学が初めて参加し、金沢大学と九州大学を含めた遠隔地からの短いプレゼンテーションもなされ、4 地点間で興味深い討議が交わされた。
	
接続された4施設が映し出されたモニター。 撮影場所：九州大学病院	東京メイン会場に集まった参加者たち。 撮影場所：東京医科歯科大学
	
東京会場の座長とコメンテーター。 撮影場所：東京医科歯科大学	発表された腹腔鏡下胃切除術のビデオ。 撮影場所：九州大学病院
	
九州大学病院に集まつたDr. 永井（中央）とそのチーム。 撮影場所：九州大学病院	仙台から初めて参加した東北大学のチーム。 撮影場所：東北大学病院

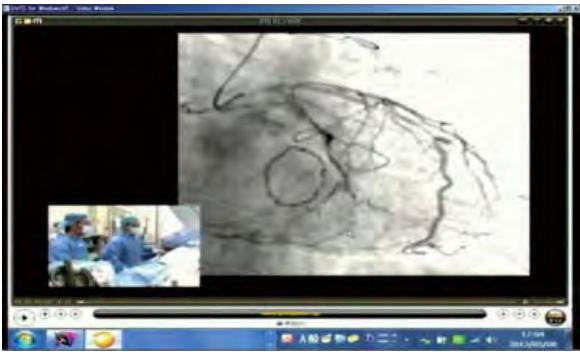
#310 治療内視鏡シンポジウム

2012.5.2.

【イベント名】 治療内視鏡シンポジウム	【概要】 タイ・バンコクのシリラ病院で開催された治療内視鏡のシンポジウムに合わせて、ベトナムのチョウライ病院、韓国のアサン病院、それに九州大学が遠隔より参加した。タイの主会場と韓国アサン病院からのプレゼンテーションに対して、遠隔地からの質問やコメントが出され、4か所間での活発なディスカッションが行われた。
	
モニターに映された4地点の様子。 撮影場所：九州大学病院	ベトナム・ホーチミン・チョウライ病院の参加者たち。 撮影場所：チョウライ病院
	
九大病院から参加したDr. Liao(左)とDr. Wisit(中央)。 撮影場所：九州大学病院	九大病院では、その他海外からの留学生も参加した。 撮影場所：九州大学病院
	
九大病院会場の様子。 撮影場所：九州大学病院	発表に用いられた超音波内視鏡所見を説明するスライド。 撮影場所：九州大学病院

#311 医工連携 4 年生講義

2012.5.8.

【イベント名】 医工連携 4 年生講義	【概要】 九州大学医学部 4 年生の医工連携の講義に、大阪大学から心臓カテーテルに関する遠隔授業をお願いした。Dr. 角辻による録画ビデオを使った興味深い講義に、学生たちからは数多くの質問が出された。九大側には循環器内科のDr. 的場とDr. 向井の参加をいただき、今後の新たな企画などの可能性についても話が弾んだ。
	
遠隔医療会議室に集まった医学部 4 年生。 撮影場所：九州大学病院	大阪大学から送られてくる心カテのビデオ。 撮影場所：九州大学病院
	
九大病院から循環器内科のDr.的場 (右) とDr.石井が参加。 撮影場所：九州大学病院	遠隔講義を楽しむ九大の学生たち。 撮影場所：九州大学病院
	
九大会場のカンファレンス風景。 撮影場所: 九州大学病院	大阪大学から心カテの講義を行うDr. 角辻 (左)。 撮影場所：九州大学病院

#312 医工連携 4 年生講義

2012.5.15.

【イベント名】 医工連携 4 年生講義	【概要】 医工学連携の第 2 弾として、学生による遠隔での症例検討会を企画した。九大医学部 6 年生が川崎医大の 6 年生に症例提示を行い、九大の 4 年生がそれに参加する形とした。症状や検査所見を追って診断を導くこのスタイルは期待以上に学生たちに好評で、次回 9 月頃に再度開催することとなった。
	
九大病院から会を進行する医学部 6 年生の林さん（中央）。 撮影場所：九州大学病院	川崎医科大学から参加する学生たち。 撮影場所：九州大学病院
	
九大病院の 2 つの会場と川崎医科大学の 3 地点が映る。 撮影場所：九州大学病院	九大病院会場（1）から参加する医学部 6 年の学生たち。 撮影場所：九州大学病院
	
九大病院会場（1）のカンファレンス風景。 撮影場所：九州大学病院	九大病院会場（2）から参加する医学部 4 年の学生たち。 撮影場所：九州大学病院

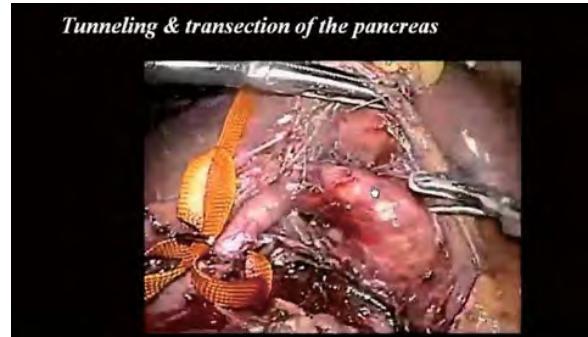
#314 第3回日韓消化器テレカンファレンス

2012.6.11.

【イベント名】 第3回日韓消化器テレカンファレンス	【概要】 韓国の建国大学がリードして行われる日韓消化器カンファレンスの第3回目が開催された。各地点からの症例報告があり、それぞれの症例について各地点からの質問や意見が交わされた。九大会場からは福岡大学筑紫病院の金光先生が、この会では初めてプレゼンテーションを行った。
	
九州大学病院の会場の様子。 撮影場所：九州大学病院	2つのモニタに各地点の様子が映し出される。 撮影場所：九州大学病院
	
建国大学病院の会場の様子。 撮影場所：九州大学病院	京都第二赤十字病院のDr. 安田(左)。 撮影場所：九州大学病院
	 <p>I. Gastric ulcer with a visible vessel</p> <ul style="list-style-type: none"> ① Epinephrine injection followed by endoclips application 35.1% ② Epinephrine injection followed by electrocauterization 18.9% ③ Endoclip application 18.9% ④ Others 27.1%
福大筑紫病院のDr. 八尾（中央）とDr. 金光（左）。 撮影場所：九州大学病院	胃潰瘍についてのスライド。 撮影場所：九州大学病院

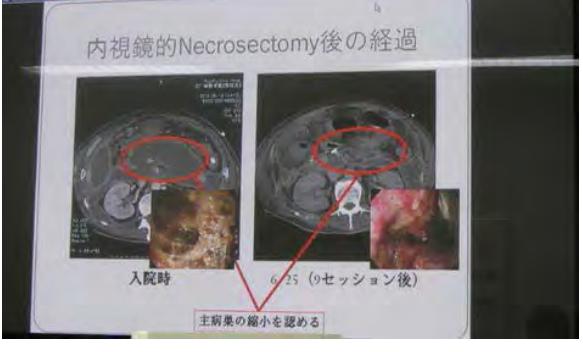
#315 第3回 E-Panc テレカンファレンス

2012.6.13.

【イベント名】 第3回 E-Panc テレカンファレンス	【概要】 膵臓外科に関するテレカンファレンスの第3回目は、アメリカの2施設を接続する国際カンファレンスの形で行われた。また計9か所からの参加となり、東北の気仙沼市立病院は初めての参加となった。時差の関係で朝7時からの開始となつたが、それぞれの施設の参加者も多く活発な意見交換があつた。
	
九州大学病院の会場の様子。	全部で10地点が接続された。
撮影場所：九州大学病院	撮影場所：九州大学病院
	 <i>Tunneling & transection of the pancreas</i>
気仙沼市立病院から発表するDr. 江川。	膵臓手術についての動画。
撮影場所：気仙沼市立病院	撮影場所：九州大学病院
	
東日本大震災で内陸部に座礁した船舶の画像。	京都大学のDr. 高折。
撮影場所：気仙沼市立病院	撮影場所：九州大学病院

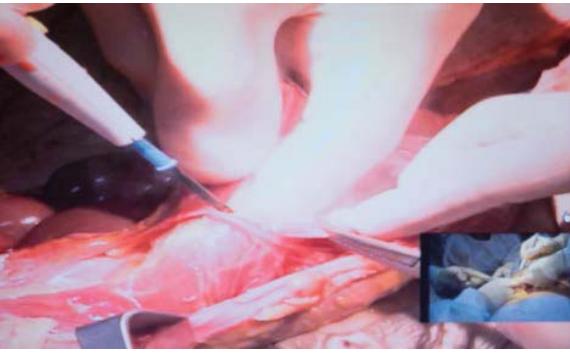
#316 第3回 ERCP テレカンファレンス

2012.7.4.

【イベント名】 第3回 ERCP テレカンファレンス	【概要】 第3回のERCPテレカンファレンスが通常通り4施設を接続して行われた。各施設からの症例提示に対し、活発な意見交換がなされた。九大では3内科の五十嵐先生がモーダレータを務め、麻生先生がプレゼンテーションを行った。この会は日本語で議論がなされるため、英語に対する緊張感がなくリラックスした雰囲気の中で行われた。
	
九州大学病院から発表を行うDr. 五十嵐 (中央)。 撮影場所：九州大学病院	スライドに注目する参加者たち。 撮影場所：九州大学病院
	
岐阜大学の会場の様子。 撮影場所：九州大学病院	京都第二赤十字病院から発表を行うDr. 田中 (右)。 撮影場所：九州大学病院
	
胰炎の内視鏡的治療についてのスライド。 撮影場所：九州大学病院	九大病院では多数の参加者があった。 撮影場所：九州大学病院

#319 Soft Cadaverによるヘルニアハンズ・オン・ワークショップ

2012.8.1.

<p>【イベント名】 Soft Cadaverによるヘルニアハンズ・オン・ワークショップ 【期日】2012.8.1.</p>	<p>【概要】 タイ・バンコクのシリラ病院で開催されたsoft cadaverを使ったヘルニアに関するワークショップの様子を、14施設の会場へ配信した。今回はVidyoを使って接続され、順天堂大学、米子医療センター、香港のパメラ病院などは初めての参加であった。Cadaverのライブデモンストレーションは初めての試みであったが、手術に対する質疑応答など積極的なディスカッションがなされた。</p>
	
<p>九州大学病院のDr. 清水（上）。</p> <p>撮影場所：ビエット ドゥック 病院</p>	<p>シリラ病院手術室の様子。</p> <p>撮影場所：九州大学病院</p>
	
<p>死体による手術映像がライブで流される。</p> <p>撮影場所：ビエット ドゥック 病院</p>	<p>チョウレイ病院の会場の様子。</p> <p>撮影場所：チョウレイ病院</p>
	
<p>モニタに表示される各地点の様子。</p> <p>撮影場所：ビエット ドゥック 病院</p>	<p>ビエット ドゥック 病院のDr. Giang（中央）。</p> <p>撮影場所：ビエット ドゥック 病院</p>

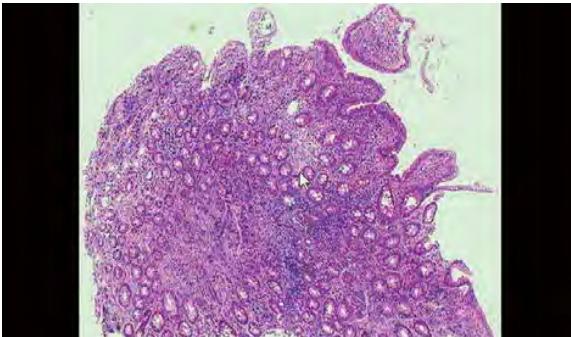
#320 第7回シリラ国際内視鏡ワークショップ

2012.8.21.

【イベント名】 第7回シリラ国際内視鏡ワークショップ	【概要】 恒例のシリラ国際内視鏡ワークショップで、今年は初めてライブデモンストレーションが行われた。アカラジアに対する内視鏡的筋層切開術（POEM）を昭和大学病院の井上晴洋先生が行った。ラマティボディ病院は初めての参加であったが、PAL/NTSCの問題から受信しかできず、次回までに再調整が必要である。
	
司会を務めるDr. Somchai (左)、Dr. Thawatchai (右)。 撮影場所：九州大学病院	シリラ病院から手術を行う昭和大学のDr. 井上 (中央)。 撮影場所：九州大学病院
	
内視鏡手術（POEM）のライブ映像。 撮影場所：九州大学病院	モニタに映し出される3地点での会議の様子。 撮影場所：九州大学病院
	
バックマイ病院のDr. Hung。 撮影場所：九州大学病院	九州大学病院のDr. 清水（右）と安徳先生（左）。 撮影場所：九州大学病院

#321 第4回 日韓上部消化管 テレカンファレンス

2012.8.21.

【イベント名】 第4回 日韓上部消化管 テレカンファレンス	【概要】 第4回目の日韓消化器テレカンファレンスは通常の3ヶ所に加え、東京大学の参加があった。それぞれの地点からの症例報告に対し、活発や議論が交わされた。今回は韓国Quatreを使用したが、最初少し手間取っていた操作にも慣れ全体として非常にスムーズな会となった。
【期日】 2012.8.21. 【会場】 九州大学病院（日本）， 東京大学医学部附属病院（日本）， 京都第二赤十字病院（日本）， 建国大学病院（韓国）	
	
モニタに映し出される4地点の様子。 撮影場所：九州大学病院	九州大学病院の会場の様子。 撮影場所：九州大学病院
	
提示された病理画像。 撮影場所：九州大学病院	建国大学病院のDr. Lee SY。 撮影場所：九州大学病院
	
東京大学のDr. 藤城。 撮影場所：九州大学病院	京都第二赤十字病院のDr. 安田（左）。 撮影場所：九州大学病院

#322 第34回 APAN会議 テレコンサルテーション

2012.8.27.

【イベント名】 第34回 APAN会議 テレコンサルテーション	【概要】 スリランカで開催されたテレコンサルテーションのセッションでは、チェンマイに在住されている庄司さんをチェンマイ大学に迎え、医療相談のデモンストレーションを行った。筑波大学からはチリ出身のPaolaさんが参加し、プレゼンテーションを行った。このセッションではVidyo システムを使用し、5か所を接続した。
【期日】 2012.8.27.	
【会場】 シナモングランド コロンボ (スリランカ), チェンマイ大学病院 (タイ), 香川大学医学部附属病院 (日本), 筑波大学 (日本), 九州大学病院 (日本)	
	
司会をするDr. Ashir (左)、Dr. 池野 (右)。 撮影場所：シナモングランド コロンボ	スリランカ、コロンボのAPAN会場の様子。 撮影場所：シナモングランド コロンボ
	
九州大学から参加するDr. 中島。 撮影場所：九州大学病院	香川大学のDr. 横井 (右)。 撮影場所：九州大学病院
	
筑波大学から参加のPaolaさん。 撮影場所：九州大学病院	接続エンジニアのChiangさん (左) とMinhさん (右)。 撮影場所：シナモングランド コロンボ

#323 第34回 APAN会議 内視鏡

2012.8.28.

【イベント名】 第34回 APAN会議 内視鏡	【概要】 APANの内視鏡セッションでは初めてVidyoシステムを使用し、計12カ所を接続してケースカンファレンスが行われた。今回はドイツのエルランゲン大学病院から初めての参加があった。動画像の配信についてはVidyoRoomの設置された地点からしかできないという制限はあるものの、映像や音質など概ね良好な評価であった。
	
司会をするDr. Rungsun。 撮影場所：シナモングランド コロンボ	モニタに各地点の様子が映し出される。 撮影場所：シナモングランド コロンボ
	
建国大学病院の会場の様子。 撮影場所：建国大学病院	マラヤ大学の会場の様子。 撮影場所：マラヤ大学
	
インドの肝胆道科学センターの会場の様子。 撮影場所：肝胆道科学センター	エルランゲン大学病院のDr. Neumann。 撮影場所：シナモングランド コロンボ

#324 第34回 APAN会議 外科

2012.8.28.

【イベント名】 第34回 APAN会議 外科	【概要】 南アフリカのヴィツツ大学を初めてDVTSで接続して、外科のセッションが開催された。南アフリカからはケープタウン大学も同時に参加した。インドのGBパント病院も数日前に準備が出来て初めて参加したが、音声の送信が出来ず再調整が必要であった。またスペインも久しぶりのDVTSによる参加で音声の調整が不十分であったが、各地点からの発表は非常に興味深かった。
全7地点の様子が映し出される。	東北大学のDr. 内藤。
撮影場所：九州大学病院	撮影場所：九州大学病院
台北榮民總医院のDr. Yang。	腹腔鏡下大腸手術についてのスライド。
撮影場所：九州大学病院	撮影場所：九州大学病院
ウィットウォータースランド大学のDr. Bizzos。	バルセロナからDVTSで接続したDr. Lacy。
撮影場所：九州大学病院	撮影場所：バルセロナ大学病院

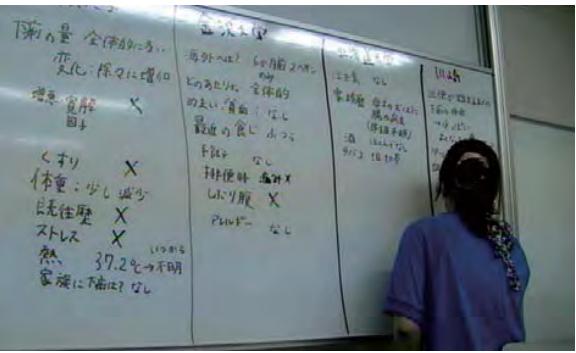
#325 第34回 APAN会議 胎児治療

2012.8.29.

<p>【イベント名】 第34回 APAN会議 胎児治療</p>	<p>【概要】 前回のAPANに引き続き、胎児のセッションがスリランカでも行われた。6か所の参加は前回同様で、システム的には全地点で安定した状況で会が進められた。国立成育医療研究センターでもネットワークが増強され、前回経験されたトラブルは解決された。</p>
<p>【会場】シナモングランド コロンボ（スリランカ）、マヒ ドン大学シリラ病院（タイ）、国立成育医療研究センター（日本）、国立シンガポール大学（シンガポール）、国立台湾大学（台湾）、香港大学（中国）</p>	
<p>スリランカ、コロンボのAPAN会場の様子。</p>	<p>シリラ病院のTuwangsit先生（左）。</p>
<p>撮影場所：シナモングランド コロンボ</p>	<p>撮影場所：九州大学病院</p>
<p>国立台湾大学のShyu先生（右）。</p>	<p>エコーガイド下に胎児の検査を試行。</p>
<p>撮影場所：九州大学病院</p>	<p>撮影場所：九州大学病院</p>
<p>モニタに映し出される6地点の様子。</p>	<p>画面操作は日本から岡村先生がおこなった。</p>
<p>撮影場所：九州大学病院</p>	<p>撮影場所：九州大学</p>

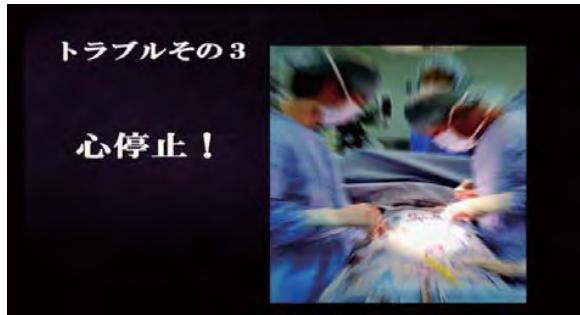
#326 第4回 学生テレカンファレンス

2012.9.5.

【イベント名】 第4回 学生テレカンファレンス	【概要】 第4回目となる学生テレカンファレンスが今回初めて4か所を接続して行われた。発表は九州大学と川崎医科大学が行い、初めて参加した北海道大学と金沢大学は診断を考えるチームとして会を楽しんだ。いずれも興味ある症例で学生自身による素晴らしい内容と進行であった。
	
司会の江原さん（左）、発表担当の宮城さん（右）。	金沢大学の会場の様子。
撮影場所：九州大学病院	撮影場所：金沢大学
	
提示された症状をもとに病名を推理する。	各大学の推察がホワイトボードに記録される。
撮影場所：九州大学病院	撮影場所：九州大学病院
	
北海道大学の田中先生（左）。	川崎医科大学からコメントする中村先生（右）。
撮影場所：九州大学病院	撮影場所：九州大学病院

#327 第12回 福岡内視鏡手術フォーラム

2012.9.21.

<p>【イベント名】 第12回 福岡内視鏡手術フォーラム</p>	<p>【概要】 第12回を迎えた福岡内視鏡手術フォーラムには、会場を埋め尽くす約200名の参加者が集まった。「麻酔科から見た看護師への提言」をテーマに教育講演が行われた後、各施設からのドレーピングに関する発表が行われた。今回は参加者との質疑応答が積極的に行われ、これまでで最も魅力的な会になった。</p>
<p>【期日】 2012.9.21. 【会場】 アクロス福岡（日本）、 藤元早鈴病院（日本）、 岩手医科大学（日本）、 産業医科大学（日本）</p>	
	
<p>アクロス会場には前回同様多くの参加者があった。 撮影場所：アクロス福岡</p>	<p>教育講演をされた福岡徳洲会病院のDr. 鳴尾。 撮影場所：アクロス福岡</p>
	
<p>術中トラブルについてのスライド。 撮影場所：アクロス福岡</p>	<p>産業医科大学の会場の様子。 撮影場所：産業医科大学</p>
	
<p>藤元早鈴病院の会場の様子。 撮影場所：九州大学病院</p>	<p>参加者からの質問に答える発表者たち。 撮影場所：アクロス福岡</p>

#328 第4回 ERCP テレカンファレンス

2012.10.2.

【イベント名】 第4回 ERCP テレカンファレンス	【概要】 第4回目のテレカンファレンスでは一つのテーマに絞ることなく各施設からそれぞれのトピックスについて発表が行われた。いずれも大変興味深く、活発な議論が交わされた。システムも安定し、映像・音声共に問題なかった。
	
九州大学病院から発表を行うDr. 五十嵐（右）。	モニタに映し出される4地点の様子。
撮影場所：九州大学病院	撮影場所：九州大学病院
	
膵頭部の総胆管狭窄を示すスライド。	京都第二赤十字病院の会場の様子。
撮影場所：九州大学病院	撮影場所：京都第二赤十字病院
	
京都第二赤十字病院の参加者の皆さん。	東京大学のDr. 伊佐山とそのスタッフ。
撮影場所：九州大学病院	撮影場所：九州大学病院

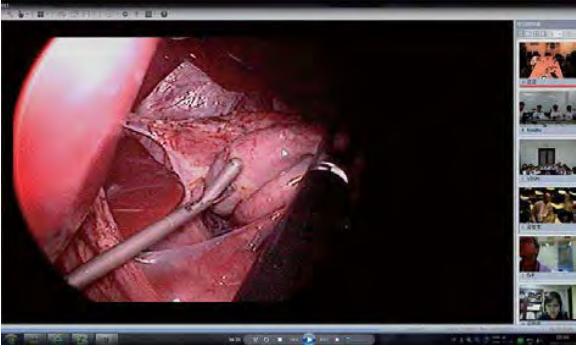
#329 第1回看護学生テレカンファレンス

2012.10.5.

<p>【イベント名】 第1回看護学生テレカンファレンス</p> <p>【期日】2012.10.5.</p>	<p>【概要】 米子医療センター看護学校から学生、教員が参加し、九大看護学科の学生さんたちと日頃の勉強、生活、実習ぶりを互いに紹介した。初めての試みであったが学生はたいへん勉強になり、これだけオープンにかつ簡単に他施設と環境を交換し合えて興奮気味であった。</p>										
											
<p>米子医療センターの杉谷先生（左）と学生たち。 撮影場所：九州大学病院</p>	<p>九州大学病院の丸山先生（中央）と学生たち。 撮影場所：九州大学病院</p>										
											
<p>九州大学での学生生活を語る作田さん（右）。 撮影場所：九州大学病院</p>	<p>自己紹介をし、互いの学生生活を紹介する。 撮影場所：九州大学病院</p>										
	<p>「思いやり～人と人とのつながり～」</p> <table border="1"> <tr> <td>外科 担当医師</td> <td>泌尿器科 担当医師</td> </tr> <tr> <td>浜副雄一(院長)</td> <td>久光和剛(医師)</td> </tr> <tr> <td>高橋千寛(診療部長)</td> <td>井上誠也(医師)</td> </tr> <tr> <td>杉谷 集(副院長)</td> <td>山本 修(医師)</td> </tr> <tr> <td>山根成之(医長)</td> <td>花木武彦(医師)</td> </tr> </table>	外科 担当医師	泌尿器科 担当医師	浜副雄一(院長)	久光和剛(医師)	高橋千寛(診療部長)	井上誠也(医師)	杉谷 集(副院長)	山本 修(医師)	山根成之(医長)	花木武彦(医師)
外科 担当医師	泌尿器科 担当医師										
浜副雄一(院長)	久光和剛(医師)										
高橋千寛(診療部長)	井上誠也(医師)										
杉谷 集(副院長)	山本 修(医師)										
山根成之(医長)	花木武彦(医師)										
<p>米子医療センターでの看護の授業についてのスライド。 撮影場所：九州大学病院</p>	<p>米子医療センターのドクターを紹介するスライド。 撮影場所：九州大学病院</p>										

#332 第3回 ソウル大学大学院講義

2012.10.23.

【イベント名】 第3回 ソウル大学大学院講義	【概要】 ソウル大学で行われている大学院学生への講義を、アジア諸国にも広く公開するイベントが行われた。今回は内視鏡手術のシリーズで、ブンダン病院から本院へ配信された他、タイとベトナムが参加した。腹腔鏡の胃切除では韓国第1人者のDr. HH Kimが1時間に渡る講義を行った。九大では第1外科からDr. 永井ら上部消化管のグループのメンバーが集まった。
【期日】 2012.10.23. 【会場】 九州大学病院（日本）， ソウル大学病院（韓国）， ソウル大学ブンダン病院（韓国）， チュラロンコン大学（タイ）， ビエット ドゥック 病院（ベトナム）	
	
九大病院では多数の参加者があった。 撮影場所：九州大学病院	ソウル大学ブンダン病院から講義をするDr. Kim。 撮影場所：九州大学病院
	
切除標本についてのスライド。 撮影場所：九州大学病院	質問する九州大学病院のDr. 永井。 撮影場所：九州大学病院
	
終了後にDr. Kimと談笑するDr. Lee(左)とDr. 清水(右)。 撮影場所：九州大学病院	提示された内視鏡手術の動画。 撮影場所：九州大学病院

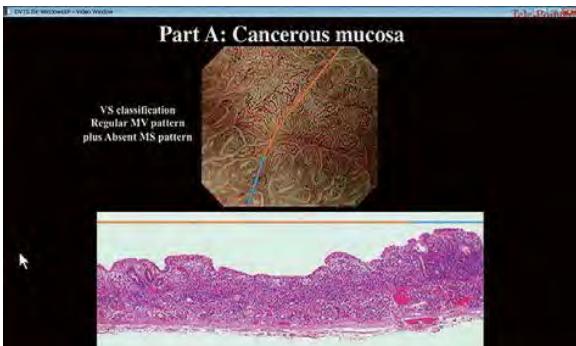
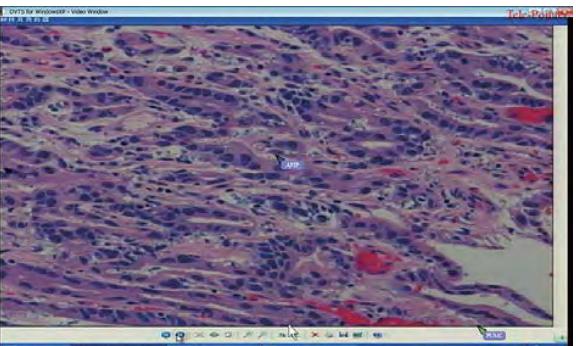
#333 第11回JKT内視鏡カンファレンス

2012.11.13.

<p>【イベント名】 第11回JKT内視鏡カンファレンス</p>	<p>【概要】 京都・福岡・ソウル・台北を接続して行われるJKTカンファレンスが、久しぶりに開催された。漢陽大学のDr. Choiの呼びかけで各地点からの症例が発表され、それらに対するディスカッションが行われた。いずれも非常に興味深い症例で、活発な討議が交わされた。</p>
<p>【期日】2012.11.13. 【会場】九州大学病院(日本), 京都第二赤十字病院(日本), 漢陽大学(韓国), 国立台湾大学(台湾)</p>	
	
<p>九州大学病院から参加したDr. 高畠。 撮影場所：九州大学病院</p>	<p>国立台湾大学のDr. Wang(左), Dr. Chun-Ying(右)。 撮影場所：九州大学病院</p>
	<p>EUS</p>  <p>Irregular margin, clear border, and internal heterogeneous low echo area is found on pancreas head(28x25mm).</p> <p>Irregular, lymph node is found on the back side of the bile duct in the pancreas. (22x17mm) Metastasis is suspected.</p>
<p>モニタに映し出される4地点の様子。 撮影場所：九州大学病院</p>	<p>超音波内視鏡についてのスライド。 撮影場所：九州大学病院</p>
	
<p>京都第二赤十字病院のDr.安田(右)と発表者のDr.影山(左)。 撮影場所：九州大学病院</p>	<p>漢陽大学での会場の様子。 撮影場所：漢陽大学</p>

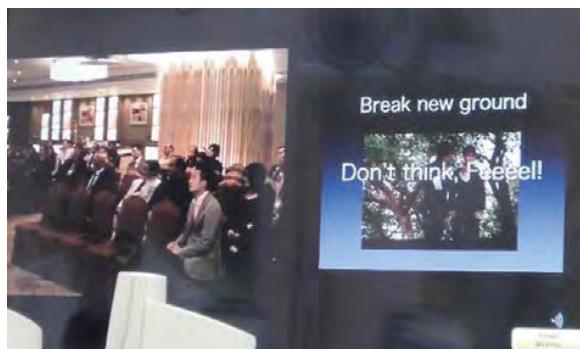
#334 第8回 日中早期胃がんテレカンファレンス

2012.11.14.

【イベント名】 第8回 日中早期胃がんテレカンファレンス	【概要】 早期胃癌に関する日中早期胃癌テレカンファレンスも第8回目を数えた。福大のDr. 八尾によるレクチャーに続き、北京と上海から症例が提示され、内視鏡および病理画像に対する活発なディスカッションが行われた。北京会場には他院からの出席もあり、東京・福岡会場にも他施設からの参加者を迎えた。
	
九大病院から参加した、福岡大学のDr. 八尾。 撮影場所：九州大学病院	北京協和医院での会場の様子。 撮影場所：北京協和医院
	
内視鏡画像(上)とそれに対応する病理画像(下)。 撮影場所：九州大学病院	テレポインターによる病理診断のディスカッション。 撮影場所：九州大学病院
	
APAN東京オフィスから参加の順天堂大学Dr. 八尾(左)。 撮影場所：九州大学病院	モニタに映し出される4地点の様子。 撮影場所：九州大学病院

#335 第 22 回 世界外科消化器癌学会 (IASGO) 縫合

2012.12.6.

【イベント名】 第 22 回 世界外科消化器癌学会 (IASGO) 縫合	【概要】 腹腔鏡手術における縫合について、Dr. 笠間による実演を交えた遠隔講演が東京からタイの学会会場へ向けて行われた。このような形での遠隔講演は四谷メディカルキューブからは初めての試みであったが、スライドやビデオも綺麗で、その示唆に富む内容を聴衆も十分堪能できた様子であった。
	
参加者で埋まるタイ会場の様子。 撮影場所：シャングリ・ラ ホテル バンコク	司会のDr. Suthep（右）はDr. 笠間の親友でもある。 撮影場所：シャングリ・ラ ホテル バンコク
	
四谷メディカルキューブから発表するDr. 笠間。 撮影場所：シャングリ・ラ ホテル バンコク	四谷メディカルキューブでの受信映像。 撮影場所：四谷メディカルキューブ
	
トレーニングボックスで縫合の実演をするDr. 笠間。 撮影場所：四谷メディカルキューブ	モニタに映し出される肥満手術における縫合の様子。 撮影場所：シャングリ・ラ ホテル バンコク

#337 第 22 回世界外科消化器癌学会 (IASGO) 胃手術

2012.12.7.

【イベント名】 第 22 回世界外科消化器癌学会 (IASGO) 胃手術	【概要】 胃癌に対するロボット手術（延世大学）と内視鏡手術（ソウル大学）を同時に並行して提示するという非常に興味深いセッションが開催された。それぞれの術式に関するメリットとデメリットについて、活発な意見交換が行われた。
【期日】 2012.12.7.	
【会場】 シャングリ・ラ ホテル バンコク（タイ）， ソウル大学ブンダン病院（韓国）， 延世大学（韓国）， ビエット・ドゥック病院（ベトナム）	
	
タイ会場の様子。中央にスクリーンを設置。 撮影場所：シャングリ・ラ ホテル バンコク	座長のDr.清水（左），Dr.瀬戸（中央），Dr Han（右）。 撮影場所：シャングリ・ラ ホテル バンコク
	
各会場間でのディスカッションの様子。 撮影場所：シャングリ・ラ ホテル バンコク	投影された内視鏡手術のライブ映像。 撮影場所：シャングリ・ラ ホテル バンコク
	
ビエット・ドゥック病院での会場の様子。 撮影場所：ビエット・ドゥック病院	スクリーンに映し出される4地点の様子。 撮影場所：シャングリ・ラ ホテル バンコク

#339 フィジーとの内視鏡テレカンファレンス

2012.12.12.

<p>【イベント名】 フィジーとの内視鏡テレカンファレンス</p>	<p>【概要】 フィジーの医科大学病院からDr. Permanを迎えたのを機に、付属の内視鏡センタースタッフとテレカンファレンスを行った。Dr. Permanが九大における研修内容を発表したのに続き、今後の共同研究の進め方などについて協議した。画質も非常に良かった。</p>
	
<p>九大病院から研修報告を行った、Dr. Perman(左)。 撮影場所：九州大学病院</p>	<p>フィジー国立大学病院会議室に集まったスタッフ。 撮影場所：九州大学病院</p>
<p>Presentation Overview</p> <ul style="list-style-type: none"> Brief introduction – Kyushu University Hospital, Fukuoka, Japan Department of Diagnostic and Therapeutic Endoscopy My Learning Experience/Observations Conclusions 	
<p>九州大学病院での研修について発表を行う。 撮影場所：九州大学病院</p>	<p>九州大学病院テレカンファレンス室の様子。 撮影場所：九州大学病院</p>
	<p>Department of Advanced Diagnostic & Therapeutic Endoscopy</p> <ul style="list-style-type: none"> My academic supervisor <ul style="list-style-type: none"> Dr. Shuji Shimizu, MD, PhD Director, Telemedicine Development Center Associate Professor, Clinical Instructor for Advanced Training for Foreign Doctors Department of Endoscopic Diagnostics & Therapeutics, Kyushu University Hospital 
<p>福岡の祭りについて紹介したスライド。 撮影場所：九州大学病院</p>	<p>提示されたスライド。 撮影場所：九州大学病院</p>

#341 第6回アジア遠隔医療シンポジウム -1

2012.12.14.

【イベント名】 第6回アジア遠隔医療シンポジウム -1	【概要】 活動10周年を記念したシンポジウムが九大病院で開催された。18ヶ国から集まった100名を超える参加者と共に特別講演やシンポジウムを楽しんだ。アンサーパッドを使用したパネルディスカッションでは、会場からのフィードバックと共にDVTSやその他の新しいシステムに関する議論が行われた。
【期日】2012.12.14. 【会場】九州大学病院（日本）， フィリピン大学 マニラ校（フィリピン），順天堂大学医学部附属 順天堂医院（日本），アサン医療センター（韓国），アジア消化器センター（インド），イスタンブール大学（トルコ）	
	
会場となった九州大学病院の百年講堂。 撮影場所：九州大学病院	大型のスクリーンに映る遠隔参加のMr. Satya（左）。 撮影場所：九州大学病院
	
遠隔診断システムについて講演する杉本先生。 撮影場所：九州大学病院	アンサーパッドで観客の反応を交えながら議論した。 撮影場所：九州大学病院
	
ロビーで談笑する参加者ら。 撮影場所：九州大学病院	協力企業により行われた最新技術の展示。 撮影場所：九州大学病院

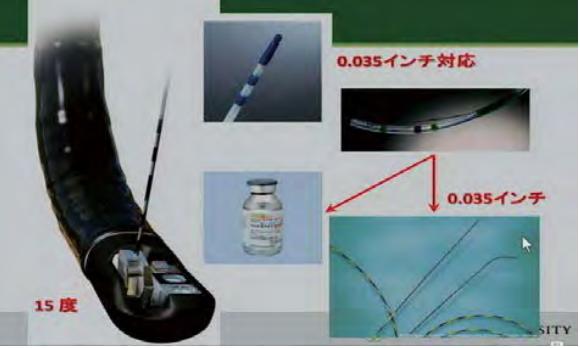
#342 第6回アジア遠隔医療シンポジウム -2

2012.12.15.

【イベント名】 第6回アジア遠隔医療シンポジウム -2	【概要】 2日目は会場をコラボレーションセンターに移し、よりカジュアルな雰囲気の中でより突っ込んだ形の発表や議論が行われた。1月にハワイで行われる予定のAPAN会議も重要な議題の一つとなった。1日目、2日目と続いて催されたレセプションでは集まった参加者との情報交換と共に、友好をさらに深めて今後の活動に役立てることが期待された。
コメントを述べるブラジルRUTEのLuiz氏。 撮影場所：九州大学病院	ネパールから遠隔発表するDr. Saroj。 撮影場所：九州大学病院
コラボレーションセンター会場の様子。 撮影場所：九州大学病院	質問するスタンフォード大学のDr. 池野。 撮影場所：九州大学病院
発表を行う慶應義塾大学の杉浦先生。 撮影場所：九州大学病院	Vidyoのデモでは参加者がその場で接続した。 撮影場所：九州大学病院

#343 ERCP カンファレンス

2012.12.21.

【イベント名】 ERCP カンファレンス	【概要】 ERCPにおけるカニュレーショントクニックに関する話題でカンファレンスが行われた。あらたな接続先として北海道大学が新規参加となった。いずれも大変興味深く、活発な議論が交わされた。システムも安定し、映像・音声共に問題なかった。
	
九州大学病院での会場の様子。 撮影場所：九州大学病院	京都第二赤十字病院での会場の様子。 撮影場所：九州大学病院
	
モニタに映し出される3地点の様子。 撮影場所：九州大学病院	北海道大学病院での会場の様子。 撮影場所：九州大学病院
	
胆管挿管についてのスライド。 撮影場所：九州大学病院	ERCP用スコープおよびカニューレの説明用スライド。 撮影場所：九州大学病院

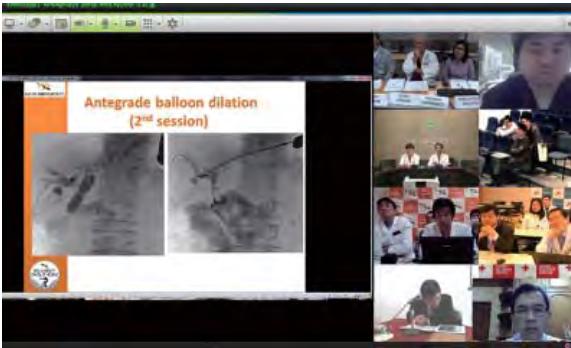
#345 第35回 APAN会議 テクノロジー

2013.1.14.

<p>【イベント名】 第35回 APAN会議 テクノロジー</p>	<p>【概要】</p>
<p>【期日】2013.1.14.</p>	
<p>【会場】ハワイ大学（アメリカ）、九州大学病院（日本）、ソウル大学ブンダン病院（韓国）、ビエット ドゥック 病院（ベトナム）、108 陸軍中央病院（ベトナム）、チョウレイ 病院（ベトナム）、NASATI オフィス（ベトナム）、国立シンガポール大学（シンガポール）、香港大学（中国）、清華大学（中国）、National Center for High-Performance Computing（台湾）、シアトル科学財団（アメリカ）、チリ研究教育ネットワークセンター（チリ）、国立台湾大学（台湾）、チュラロンコン大学（タイ）</p>	<p>ハワイで開催された第35回アジア太平洋先端ネットワークの医療セッションにおいて、テクノロジーセッションと題して、DVTSの多地点接続のデモンストレーションが行われた。東京のAPAN-JPで管理しているQuatre-16と中国教育ネットワークCERNETで管理しているDVTS-Plusの2つが対象となった。Quatre-16には14カ所の接続があり、今後の利用推進が期待された。</p>
	
<p>ハワイ大学での会場の様子。</p>	<p>座長を務めたChiangさん(左)とMinhさん (右)。</p>
<p>撮影場所：ハワイ大学</p>	<p>撮影場所：ハワイ大学</p>
	
<p>DVTSで接続された14地点の様子。</p>	<p>DVTS-Plusで接続されたチュラロンコン大学。</p>
<p>撮影場所：ハワイ大学</p>	<p>撮影場所：ハワイ大学</p>
	
<p>国立シンガポール大学のエンジニアJessenさん。</p>	<p>ソウル大学ブンダン病院のエンジニアJunghun Leeさん。</p>
<p>撮影場所：ハワイ大学</p>	<p>撮影場所：ハワイ大学</p>

#346 第 35 回 APAN 会議 内視鏡 1

2013.1.15.

【イベント名】 第 35 回 APAN 会議 内視鏡 1	【概要】 Vidyo システムを使った内視鏡のセッション（1）が開催され、参加施設間での症例検討が行われた。今回初めてインディアナ大学が参加し、アジアとアメリカから合計 10 地点からの参加となった。タイや東京からはモバイル端末を使った参加となり、どこからでも使える Vidyo の特性を活かした形となった。ハワイ会場には Dr. Rungsun が入り、全体の座長を務めた。
	
座長を務めたチュラルンコン大学のDr. Rungsun。 撮影場所：ハワイ大学	京都第二赤十字病院での会場の様子。 撮影場所：ハワイ大学
	
モニタには多地点が映し出された。 撮影場所：マヒドン大学シリラ病院	京都第二赤十字病院での会場の様子。 撮影場所：京都第二赤十字病院
	
内視鏡についてのスライドに注目するドクターたち。 撮影場所：マヒドン大学シリラ病院	ハワイ大学でセットアップしたエンジニアたち。 撮影場所：ハワイ大学

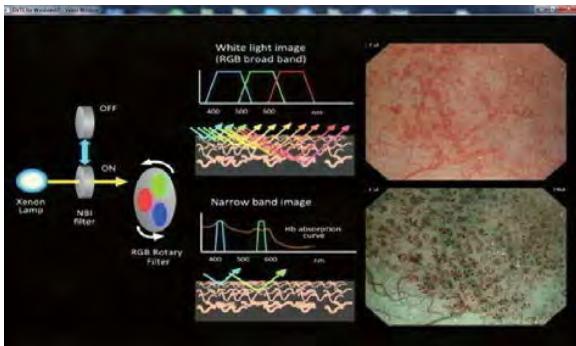
#347 第35回 APAN会議 外科

2013.1.15.

<p>【イベント名】 第35回 APAN会議 外科</p> <p>【期日】2012.1.15.</p>	<p>【概要】 外科のセッションでは呼吸器外科のカンファレンスが行われた。Dr. 大渕がハワイに参加し、座長を務めた。鳥取大学は初めての接続であったが、技術的に特に問題はなかった。すべての参加施設から活発な討論があり、会は非常に盛り上がった。</p>
	
<p>座長を務めたDr. 大渕。</p>	<p>モニタに映し出される5地点の様子。</p>
<p>撮影場所：ハワイ大学</p>	<p>撮影場所：ハワイ大学</p>
	<p>Introduction</p> <ul style="list-style-type: none"> Generally, the clamshell incision provide excellent exposure of both thoracic cavities. This approach we actually use for lung transplantation. Recently, we experienced two cases in which a good surgical view was obtained using the clamshell approach. we herein present surgical technique by the video.
<p>モニタに映し出される症例提示のスライド。</p>	<p>福岡大学からのスライドを提示しながらの発表。</p>
<p>撮影場所：ハワイ大学</p>	<p>撮影場所：ハワイ大学</p>
	
<p>ソウル大学ブンダン病院での会場の様子。</p>	<p>福岡大学病院での会場の様子。</p>
<p>撮影場所：ソウル大学ブンダン病院</p>	<p>撮影場所：福岡大学病院</p>

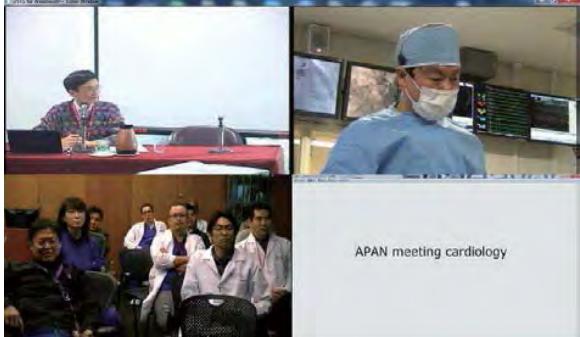
#348 第35回 APAN会議 内視鏡2

2013.1.16.

【イベント名】 第35回 APAN会議 内視鏡2	【概要】 内視鏡セッション(2)はDVTSを使って、ハワイから中南米を接続した。特にリオデジャネイロでは今後解決すべき技術的な問題が発生したが、どうにか4地点でのテレカンファレンスを無事に終えることが出来た。今後医工学の両面から、これらの地域との連携を進めて行きたい。
【期日】2013.1.16. 【会場】ハワイ大学（アメリカ）, リオデジャネイロ州立大学（ブラジル）, グアダナハラ大学（メキシコ）, チリ研究教育ネットワークセンター（チリ）	
	
座長を務めたDr. 八尾（左）、Dr. 上堂（右）。 撮影場所：ハワイ大学	モニタに映し出される4地点の様子。 撮影場所：ハワイ大学
	
内視鏡についてのスライド。 撮影場所：ハワイ大学	提示された内視鏡動画。 撮影場所：ハワイ大学
	
チリ研究教育ネットワークセンターでの会場の様子。 撮影場所：チリ研究教育ネットワークセンター	メキシコから参加のDr. Tanimoto（左）、Nancyさん（右）。 撮影場所：グアダナハラ大学

#349 第35回 APAN会議 心カテ

2013.1.16.

【イベント名】 ERCP カンファレンス	【概要】 ハワイ会場をDVTSでスタンフォード大学と接続し、大阪大学から心カテのライブデモンストレーションを行った。スタンフォード大学は全体的に回線が不安定で、また大阪大学の音声がエコーするなど、技術的な問題点がいくつか見つかった。次回再チャレンジして、より高品質なプログラムを作って行きたい。
	
座長を務めるDr. 清水。 撮影場所：九州大学病院	ライブは大阪大学（右上）から行った。 撮影場所：九州大学病院
	
手術の様子を見せながらのディスカッション。 撮影場所：九州大学病院	血管の狭窄具合を描出する超音波画像。 撮影場所：九州大学病院
	
カテーテルの操作方法について丁寧な説明がなされた。 撮影場所：九州大学病院	ハワイ大学での会場の様子。 撮影場所：九州大学病院

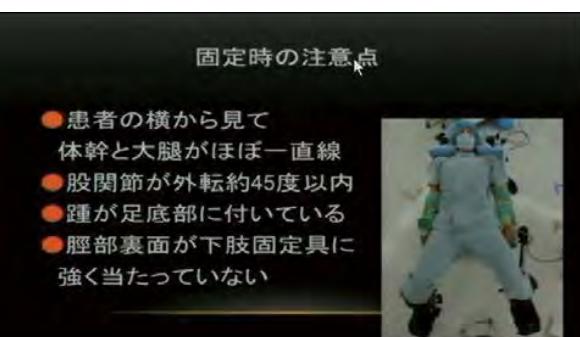
#350 第6回 ERCP カンファレンス

2013.1.23.

【イベント名】 第6回 ERCP カンファレンス	【概要】 内視鏡的逆行性胆道膵管造影に関する第6回目のテレカンファレンスが行われた。今回は症例検討がなされ、九大からはDr. 永吉が発表を行った。東京・岐阜・京都・福岡の4地点間での活発な議論が交わされた。
【期日】 2013.1.23. 【会場】 九州大学病院（日本）， 京都第二赤十字病院（日本）， 岐阜大学（日本）， 東京大学医学部附属病院（日本）	
	
九州大学から参加するDr. 安蘇（左）、Dr. 永吉（右）。 撮影場所：九州大学病院	接続された4地点の様子。 撮影場所：九州大学病院
	
提示された内視鏡のスライド。 撮影場所：九州大学病院	提示された放射線画像のスライド。 撮影場所：九州大学病院
	
九州大学での会場の様子。 撮影場所：九州大学病院	東京大学での会場の様子。 撮影場所：東京大学医学部附属病院

#352 第2回内視鏡外科チームテレカンファレンス

2013.2.2.

【イベント名】 第2回内視鏡外科チームテレカンファレンス	【概要】 第2回目の内視鏡外科チームテレカンファレンスが開催された。今回は北海道大学の七戸先生の当番で、国内4施設を接続した。関西地区から近畿大学が初めて接続され、会に参加した。参加総数は200名を超え、各会場からの発表や活発な質疑応答が会を盛り上げた。
【期日】 2013. 2. 2. 【会場】 九州大学病院（日本）， 近畿大学（日本）， ジョンソン＆ジョンソン MIT（日本）， 北海道大学病院（日本）	
	
モニタに映し出される4地点の様子。 撮影場所：九州大学病院	近畿大学はDVTSで初めて接続された。 撮影場所：近畿大学
	
東京会場からコメントを述べるDr. 今本。 撮影場所：ジョンソン＆ジョンソン MIT	九州会場で座長を務めた三島さん（左）。 撮影場所：九州大学病院
	
手術時の体位についてのスライド。 撮影場所：九州大学病院	ロボット手術に関する介助が一つのテーマであった。 撮影場所：九州大学病院

#353 第5回 日韓消化器テレカンファレンス

2013.2.4.

【イベント名】 第5回 日韓消化器テレカンファレンス	【概要】 第5回目の日韓消化器テレカンファレンスが開催された。今回から特定のテーマを設定することになった。今回のテーマは食道と前もってアナウンスされた。それぞれの地点からの症例検討に加え、韓国からアカデミックな研究をする提案があった。九大からは、福岡大学筑紫病院・消化器内科の小野陽一郎先生が食道表在癌を対象とした最新の内視鏡診断について呈示した。
 九州大学病院での会場の様子。	 九州大学には福岡大学のDr. 八尾（左）らが参加した。
撮影場所：九州大学病院	撮影場所：九州大学病院
 建国大学病院より発表するDr. Lee SY。	 提示された内視鏡画像と病理画像。
撮影場所：九州大学病院	撮影場所：九州大学病院
 京都第二赤十字病院から参加するDr. 安田（左）。	 モニタに映し出される3地点の様子。
撮影場所：九州大学病院	撮影場所：九州大学病院

#354 第2回看護学生テレカンファレンス

2013.2.8.

【イベント名】 第2回看護学生テレカンファレンス	【概要】 米子医療センター看護学校と山口県立大学看護学部の学生さんの学校紹介、自己紹介があつて、九州大学の寺岡先生にオブザーバー参加してもらいました。3点で画像、音声の伝送ともにうまくいき、互いの寮生活、実習内容を語つて、今後は実習や講義について自分たちで予定を作っていくことも検討していました。
	
九州大学病院から参加した寺岡先生(右)、清水先生(左)。 撮影場所：九州大学病院	山口県立大学の看護学生。 撮影場所：九州大学病院
	
米子医療センターから参加する杉谷先生と看護学生。 撮影場所：九州大学病院	米子医療センターから付属看護学校の生活を発表した。 撮影場所：九州大学病院
	
学生生活についてのスライド。 撮影場所：九州大学病院	モニタに映し出される3地点の様子。 撮影場所：九州大学病院

#355 模擬患者による国際遠隔医療相談

2013.2.21.

【イベント名】 模擬患者による国際遠隔医療相談	【概要】 現在医療連携センター・国際医療連携室および国立大学病院国際医療連携ネットワーク（以下国際ネット）で推進している、海外に在住する外国人からの遠隔医療相談を想定して、模擬患者側が国際ネットホームページから入力した情報を元に、模擬患者で遠隔医療相談をおこなった。現在国際医療連携担当の山口浩雄医師に協力していただき、スムーズに行われた。
	
九州大学病院での会場の様子。 撮影場所：九州大学病院	武漢の模擬患者宅からの送信映像が映し出される。 撮影場所：九州大学病院
	
リード役のDr.山口（左）、外科医役のDr.中島（右）。 撮影場所：九州大学病院	主治医役の胡さん（右）と患者役のお父さん（左）。 撮影場所：九州大学病院
	
模擬診療の終了後、感想などを語り合う。 撮影場所：九州大学病院	接続エンジニア担当の安徳先生（左）。 撮影場所：九州大学病院